

2022・小学校低学年「ばあばにえがおをとどけてあげる」

この本をよんで「よろこび/ワアーイ！」について考えました。今まで一番よろこびを感じた・ワアーイ！と感じた体験 のとき、
という気持ちになりました。

自分のよろこびを感じた体験/ワアーイ！と思った体験 のとき、
(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか) だったので、
よろこび/ワアーイ！は、(だれかといっしょに/何度でも楽しみたい/いつでも感じたい) と思いました。

逆/反対に、よろこびを感じたられなかった・消えてしまった体験 のとき、
(身体がどう感じたか、心がどう感じたか、その後はどう変わったか) だったので、
じんせいからよろこびがきえてしまうということは、 と思いました。

私は お母さん/お父さん/兄弟・姉妹/友だちの「よろこび/ワアーイ！」も 聞いてみようと思いました/
聞いてみたくになりました。私は、△△△(身近な人)に、「どんなときによろこびを感じる/ワアーイ！ってなる？」
と聞いてみました。△△△は、(答えてくれたときのようす/こまった顔で/笑いながら/少し考えこんでから/
まじめな顔をして)「私が よろこびを感じる/ワアーイ！ってなるのは、 いうとき」と答えました。

私は△△△が、よろこびを感じる/ワアーイ！ってなる ときに、どんな気持ちか 知りたくになりました/とても
きょうみがありました。「そのときは、どんな気持ち？」と聞いてみました。(答えてくれたときのようす)
「(△△△の答え/体験/意見)

という気持ちだよ」と、△△△は 答えました/教えてくれました/せつめいしてくれました。

私は△△△の答え/お話/意見を聞いて、
 と思いました。/考えました。

もし私が (大切な人) のために よろこび/ワアーイ！を見つけあげるとしたら、きっと
(どこで・どんなものを見つけたいか) を届けてあげたい と考え/ と思いました。
なぜなら からです。

私はこの本を読む前は、「よろこび/ワアーイ！」についてあまり/それほど/よく 考えたことがなかったけど、
この本を読んで
 と思うようになりました/考えるようになりました。

なぜなら からです。

これからは、 と思いました。/考えました。